

みなみ

ぼう

そう

南房総



第 77 号

令和 7 年 8 月 14 日

議会だより

4 月臨時会 6 月定例会レポート

予算審査 4 p

10 人の議員が市政を質す ～ 6 p

一般質問 ～

議案審査 16 p

こんなまちづくりに期待します 19 p

第 25 回きらりお楽しみ会
写真展出品作品

「芋井戸と夏休み」
中村 将一さん

4月臨時会・6月定例会



4月臨時会は4月22日、30日、6月定例会は6月5日～6月25日までの21日間開催され、報告4件、承認2件、一般議案11件、予算3件を審議した。採決の結果、すべて原案どおり可決した。

4月臨時会・6月定例会で決まった主なこと

○一般会計補正予算(第1・2号)

(第1号) 枇杷倶楽部の浄化槽設置工事の工法変更で3,900万円追加。

(第2号) 9億3,680万1千円追加。総額284億1,280万1千円。

○契約の締結 防災行政無線再送信子局更新工事

沖電気工業(株)と2億8,600万円で随意契約。

○契約の締結 道の駅とみうら枇杷倶楽部浄化槽工事

令和5年7月、(有)若林製作所が8,118万円で落札。昨年12月の契約変更で1億734万7,900円に。今回3,307万9,200円増額して、1億4,042万7,100円に変更。

○契約の締結 千倉総合運動公園改修工事

(株)大兼工務店が4億8,950万円で落札。

○財産の取得 市営路線バス(小型電気バス1台)

アルテック(株)から5,223万7,420円で取得。

○財産の取得 スクールバス(小型バス3台)

三菱ふそうトラック・バス(株)南関東ふそうから2,815万3,560円で取得。

○財産の無償貸付の変更 旧嶺南中学校和田校舎

令和5年1回臨時会で可決した社会福祉法人太陽会への無償貸付について、プール及びプール附属室並びにこれらに係る敷地を追加。

○三芳水道企業団の解散・規約変更の協議

三芳水道企業団の解散。事務承継・決算認定について、市議会の議決を経て行う協議を定める条文を追加。

○南房総広域水道企業団の解散・財産処分・事務承継や決算認定の協議

南房総広域水道企業団の解散。財産処分や事務承継・決算認定などの協議の可否についての議決。

○水道事業会計補正予算(第1号)

市道千倉4号線の災害復旧とともに、配水管を布設するため、1,192万円増額。

○専決処分の承認 税条例の一部改正

軽自動車税種別割の税率区分の見直し。

○専決処分の承認 国保税条例の一部改正

基礎課税額の課税限度額を1万円・後期高齢者支援金の課税限度額を2万円増額。

令和7年南房総市議会第2回臨時会提出議案等議決結果

議案種類	件 名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（南房総市税条例の一部を改正する条例）	承 全 会 一 認 致
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（南房総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 全 会 一 認 致
議案第28号	令和7年度南房総市一般会計補正予算（第1号）	原 案 可 決 全 会 一 致

令和7年南房総市議会第3回臨時会提出議案等議決結果

議案種類	件 名	議決結果
議案第29号	契約の締結について（南房総市防災行政無線再送信子局更新工事）	原 案 可 決 全 会 一 致
議案第30号	契約の締結について（道の駅とみうら枇杷倶楽部大規模改修浄化槽工事）	原 案 可 決 全 会 一 致

令和7年南房総市議会第2回定例会提出議案等議決結果

議案種類	件 名	議決結果
議案第31号	契約の締結について（南房総市千倉総合運動公園改修工事）	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第32号	財産の取得について（市営路線バス（小型電気バス1台））	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第33号	財産の無償貸付の変更について	原 案 可 決 全 会 一 致
議案第34号	三芳水道企業団規約の変更に関する協議について	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第35号	三芳水道企業団の解散に関する協議について	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第36号	南房総広域水道企業団の解散に関する協議について	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第37号	南房総広域水道企業団の解散に伴う財産処分に関する協議について	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第38号	南房総広域水道企業団の解散に伴う事務の承継並びに決算の審査及び認定の方法に関する協議について	原 案 可 決 賛 成 多 数
議案第39号	令和7年度南房総市一般会計補正予算（第2号）	原 案 可 決 全 会 一 致
議案第40号	令和7年度南房総市水道事業会計補正予算（第1号）	原 案 可 決 全 会 一 致
議案第41号	財産の取得について（スクールバス（小型バス3台））	原 案 可 決 全 会 一 致

議案ごとの賛否

議員名		小川	林	吉田	高倉	川上	佐藤	神作	山田	鈴木	石井	阿部	安田	川崎	長谷川	木曾	鈴木	川上	峯
議案名		仲二	克治	年和	かつ江	廣行	喜久雄	紀史	一洋	克哉	教宇	美津江	美由貴	慎一	博	貴夫	直一	清	隆司
議案第31号	契約の締結について（南房総市千倉総合運動公園改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第32号	財産の取得について（市営路線バス（小型電気バス1台））	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第34号	三芳水道企業団規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第35号	三芳水道企業団の解散に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第36号	南房総広域水道企業団の解散に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第37号	南房総広域水道企業団の解散に伴う財産の処分に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議案第38号	南房総広域水道企業団の解散に伴う事務の承継並びに決算の審査及び認定の方法に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	

（賛否が分かれた議案のみ掲載）○：賛成 ×：反対



令和7年度 南房総市一般会計補正予算

9億7,580万1千円追加で
総額284億1,280万1千円に

4月22日の本会議・
6月18日の予算審査特
別委員会で、予算案を
審査した。
主な質疑、答弁は次
のとおり。

◎一般会計補正予算 (第1号)

◇とみうら「枇杷倶楽
部」大規模改修事業
浄化槽改修工事
3900万円

問 工事はどのくらい
進んでいたのか。

商工観光部長 シート
パイルの打設工事中に
農業用排水溝が見つ
かった。
問 浄化槽工事の総額
はいくらか。

商工観光部長 予算総
額は、1億5052万
5千円。

問 工期は間に合うの
か。

商工観光部長 間に合う
よう監理していく。

問 地下埋設型から地
上設置型になるが、臭

いなどは心配ないのか。
商工観光部長 浄化槽
の開口部は、埋設型で
も地上型でも同じで、
影響はない。

◎一般会計補正予算 (第2号)

◇訪問介護事業者向け
ゴミ出し支援ステー
ション設置事業
151万8千円

問 庁舎開設時間のみ
受け入れ可能なのか。



改修工事中のとみうら枇杷倶楽部

どのような運用方法を
想定しているのか。

環境保全課長 当該ス
テーションは、訪問介
護事業者が利用できる
もので、設置予定場所
は各地域センター等

で、介護事業者の利便
性を考慮し、庁舎の開
庁時間以外も受け入れ
る。ごみの出し方は、
介護事業者名をごみ袋
に記入してもらい支援
ステーションへ排出し
てもらう。

◇千倉こども園3階か
らの脱出袋交換事業
199万4千円

問 経年劣化による救
助袋本体のフレームの
腐食が確認されたとい
うことだが、何年経過
したものか。

子ども教育課長 平成27
年6月に設置し、10年
経過した。

問 どれくらいの頻度
で消防設備点検を行っ
ているのか。

子ども教育課長 毎年実
施している。

問 今後ほかの子ども
園や小中学校も、消防
設備点検の結果により
改修や交換をするのか。

子ども教育課長 法令で
定められているもので、
発見した時点で、当初
予算や補正予算で早急
に対応する。

◇外房地区自己搬入施
設建設事業
2億9294万8千円

問 白浜清掃センター
を残すことで規模は縮
小できたのか。

環境保全課長 白浜の
自己搬入量を勘案して
も大きな影響はないの
で、規模の縮小は行っ
ていない。



千倉総合運動公園野球場

◇千倉総合運動公園の 野球場整備工事

3億410万6千円

問 安全対策設備の改修とはどのような工事か。

千倉総合運動公園所長 防球

掲示板も同規模のLEDスコアボードに更新する。

千倉総合運動公園所長 利用

問 工事期間中は、利用できるのか。

千倉総合運動公園所長 今年9月末から来年3月末までの半年間を予定。

ネットのかさ上げ、ラバーの張替え、1塁側、3塁側の観客スタンドのベンチのひび割れの改修を行う。電光

◇道路維持事業

市道忽戸6号線道路維持工事変更他

1億3541万4千円

問 市道忽戸6号線の元の工事はいくらで、いくら増額か。

建設課長 当初7千万円で、2500万円追加。

問 ほかの市道20路線の維持費はいくらか。

建設課長 1億1041万4千円。

◇富浦小・三芳小の配膳室への空調設備設置

546万7千円

問 ほかの小中学校の配膳室の空調設備の設置状況はどうか。今後、順次設置する予定なのか。

教育総務課長 三芳中と嶺南中には設置済。今後は配膳室の温度等を確認し整備を進めたい。

◇富山ふれあいスポーツセンター・千倉B&G海洋センター体育館への空調設備設置

612万5千円

問 総事業費の見込みは。財源は緊急防災・減災事業費を使う予定なのか。ほかの避難所にもエアコンを設置する予定か。

生涯学習課長 今回実施する基本設計は、総事業費やランニングコスト等を含め、モデル的に市内2施設にエアコンを導入した場合、どれくらいのコストがかかるのかを調査するため発注する。総事業費は、設計業務終了後にならないとわからない。基本設計の結果で、事業実施の可能性を検討する。財源も現段階では分からないが、有利な財源があるかなども含め、今後計画を考える。市で所有している多くの社会体

◎水道事業会計補正予算(第1号)

育施設や小中学校の体育館は、避難所として指定されているので事業実施の費用対効果等を考え、設置の判断をしたい。

◇市道千倉4号線の災害復旧工事に伴う配水管布設替え等

1192万円

可決 いずれも原案どおり

問 千倉4号線の災害復旧工事の水道管に係る予算は、これまでいくらかかっているのか。工事はいつ頃の手定か。

水道局長補佐 令和6年度に配水管仮設工事を支出している。年内には終わらせる予定。



ふれあいスポーツセンター



石井 教字議員

市の人口減少を食い止める対策は

重点プロジェクトを効果的に実施する

市の将来人口

問 2055年に人口が増加する根拠は。

市長 「魅力的な子育て環境づくり」「魅力的な仕事づくり」「移住・定住の更なる促進」などに取り組むことにより2055年に人口増に転じると展望している。

問 起業支援・企業誘致は進んでいるか。

商工観光部長 がんばる事業者支援事業では設備投資の補助3年間で60件。市内の空公共施設の利活用

問 転入してきた人たちの数は、起業支援策や企業誘致をどのくらい活用しているのか。

商工観光部長 対象者が特定できないが過去3年間では3人。

問 「住まいは南房総市・働く場所は首都圏」という構想を

持ち、高速バスの利用補助を行うことはできないのか。

総務部長 継続的な支援が前提となるので様々な支援とのバランスが課題である。

問 高速バスの利便性を高めるため移住者向け住宅等の建設の考えはあるか。

総務部長 移住相談では賃貸住宅の需要が多かった。本年度から移住定住者向け賃貸住宅建設補助制度を創設した。

縮小する社会への対応は

問 水道管の破裂等のインフラ整備は

大丈夫か。

総務部長 公共施設等総合計画等により対応している。

問 高齢者が抱えている課題への対応は。

保健福祉部長 人材確保、移動手段の確保、高齢者への活動支援に努めている。

問 福祉タクシー券の状況について。

視していく。

問 移動販売業者への支援について。

保健福祉部長 民間業者への手数料の補助を行う考えは現状ないが、状況を注視していく。

保健福祉部長 令和6年度より交付上限枚数を増やすとともに、乗車1回あたりの使用可能枚数を拡充した。

問 5年間の流入人口1259人の仕事や生活について調査は行われているのか。

総務部長 対象が特定できないため、調査はできていないが、令和5年度から転入者アンケートを実施。

回答者307人中転入理由は、仕事の都合

第2次南房総市総合計画



後期基本計画
2023 ▶ 2027

総合計画



移動販売車

駐車場を有料化すべき



鈴木 直一議員

適正な利用を促すための方策を検討する

駐車場の管理

問 とみうら元気倶楽部
部周辺の駐車場利
用者の中に、5日留め
置き車両がある。駐
車場の有料化を検討す
べきではないか。

市長 留め置き車両が
あることは承知
している。様々な対策を
検討したが、解決には
解決には至っていない。

隣接する道の駅の駐
車場としても位置付け
ており、道の駅駐車場は、
原則24時間駐車できる
ことから、周辺駐車場の
一律有料化は難しい。

問 適正利用に向けた
改善を図る必要が
あり、有料化を進める
べきと考えるが、どうか。

総務部長

効果的な
対応を検
討し、実施できるものか。
すべきと考えるがどう
か。

問 2日以上の留め置
き車、何日分でも
くると利用料金を徴収
したい。

総務部長 適正な利
用を促す
ための方策について検
討する。

問 適正な利
用を促す
ための方策について検
討する。

問 有料化できなけれ
ば、せめて留め置
き禁止の看板を立てた
らどうか。

総務部長 利用者への
影響を踏
まえながら検討する。

岡本棧橋への 募金箱の設置

問 岡本棧橋は、年間
1万人以上の来訪
者がある。台風の接近
や高潮等により、棧橋
が被災することもあり、
来訪者から災害復旧基
金としてカンパしても
らえるような募金箱を
設置する考えはないか。

市長 一つの方法であ
ると考える。し
かし市が募金箱を設置
することは、会計処理

問 観光資源の維持の
ため、健全で賢い
災害対策準備金の確保
対策の収入源としての
募金箱設置について市
の見解を問う。

商工観光部長 市長の答
弁のとおり
難しい。棧橋を維持
存続させていく方法につ
いて、検討したい。

問 岡本棧橋は、海と
棧橋だけで他に見
るものが何もない。棧
橋の歴史や役割などを
書いた看板の設置はで
きないか。

商工観光部長 紹介看板
について
検討したい。



とみうら元気倶楽部駐車場



岡本棧橋



佐藤喜久雄議員

道の駅ローズマリー公園の整備は

公園全体の魅力を高め集客につなげていく

道の駅の将来展望

問 観光振興を強化するための課題と今後取り組むべき対策はどのようなと考えているのか。

観光振興を強化するための課題と今後取り組むべき対策はどのようなと考えているのか。

市長

自然景観の維持
存続や農産物の供給体制の脆弱化が喫緊の課題と認識しており、今後6次産業化を推進することで農家の所得向上に貢献したいと考えている。

問

現在ある8つの道の駅について将来的にどういった方向に持っていくと考えているのか。また今後どのようなアプローチを計画しているのか。



南房総市道の駅ネットワーク

市長

道の駅を拠点に地場産業振興の取組みを進めながら、防災拠点としての機能強化を図っていく。また大規模改修により利便性の向上を図る。とともに、総合加工施設における地場産業の高付加価値化と稼働力の強化を図りながら、時代のニーズも捉えつつ、より魅力のある道の駅を目指したい。

問

シェイクスピア・カントリー・パークは文化的・芸術的な公園として、当時資機材をイギリスから輸入した素晴らしい公園だったが、現在は老朽化が進み従来あった景観や魅力が薄れてきてしまっている。この公園を専門家によって再生できれば、安房地域にある他の道の駅の集客にも有効な手段になるのでは。

商工観光部長

当該施設の利活用

については、維持管理コストの最適化を図りつつ、イベントやワークショップの開催、情報発信の強化を軸に集客対策を展開していきたい。

問

はなまる市場から道の駅ローズマリー公園へ誘導する動線を整備し、お客さまをニューブレイスの方に向かわせる案はないか。

商工観光部長

今後とも公園全体の魅力を高めて、はなまる市場と連携しながら、道の駅全体の集客アップにつなげていきたい。



道の駅ローズマリー公園



阿部美津江議員

終活情報登録事業を実施する考えはないか

様々な事例を参考に必要性について検討する

単身高齢者の終活支援

問 身寄りがなく、意思決定が困難な方への終活支援や、対応状況はどうか。

市長 エンディングノートとの配布や終活に関するセミナーを開催し、ケースワーク等で身寄りがない方を支援する場合は意思決定ができる早期の段階で、今後の生活の希望等を確認している。

問 孤独死を防ぐための取組は。

保健福祉部長 高齢者見守りネットワーク事業・高齢者等「食」の自立支援事業・高齢者等緊急通報システム事業等を行っている。

問 相続登記を促すための取組は。

市長 広報やホームページによる周知やおくやみハンドブックの活用による相続に関する手続チェックリストの確認など、相続登記を進めるよう案内している。

住まいの終活支援

問 住まいや田畑等の相続登記がスムーズに行えるよう、手続方法を記載した冊子の整備を検討すべきと考えられているか。

建設環境部長 相続登記の手続方法を記載した冊子の発行を検討する。

問 ペット同伴避難所の整備をする考えはあるか。

市長 現時点では専用の同伴避難所整備は考えていない。

問 避難者やペット同行避難者の受付手続票を事前に記入できる取組を推進すべき。

市長 避難地をリスト化し災害の規模・種別・被災状況により適宜選定する。

災害時対応

問 被災者支援システム導入の効果は。

市長 建物被害認定調査や被災者台帳の作成、罹災証明書の発行など迅速な生活再建に向けた支援が可能となり、他の自治体からの応援を受けた場合

市民生活部長 税法上は可能だが、税の減収の影響や売却等による経済の循環、財政効果等を考慮して総合的に検討する。

問 災害廃棄物一時保管場所の選定は

市長 候補地をリスト化し災害の規模・種別・被災状況により適宜選定する。



災害廃棄物置場（元年台風時）



エンディングノート



鈴木 克哉議員

宿泊税収の用途を明確化を検討できないか

KPI導入を検討する

KPI（重要業績評価指標）の導入を検討できないか

問

宿泊税は建前上観光施策に充てられるが実際には一般財源として扱われ観光以外にも使用できる構造的な問題があるが制度的担保はどうするか。

問

制度的担保を設けていきたい。価値し、どのように監視し、どう反映させるかが明確でなければ税の信頼性を担保できない。

市民生活部長

観光目的に限って使用するという条文を明記し制度的担保を設けていきたい。

商工観光部長

市民の皆様や事業者の方々に施策の成果を数値で解りやすく伝える仕組み施策の見える化として、KPI導入など適切な方法を検討する。

また観光協会などとも協議し体制整備をしていく。

旧多田良磯ノ脇児童遊園跡地の利活用とトイレ問題

問

旧多田良磯ノ脇児童遊園跡地は富浦地域づくり協議会

市長

条例改正の上維持管理を利用団体である富浦地域づくり協議会さざなみが実施することを条件に無償でお貸した経緯から、当該土地の活用や環境整備は利用団体の負担でお願いしたい。

問

縦割りの理屈は理解するが公共用地が市民の活動場所になっている以上、トイレ

市民生活部長

熱中症対策の観点

はインフラと考える。事故が起きる前に仮設トイレの早急な設置をお願いしたい。

から、さざなみ内で設置を協議し申し出があれば市としても設置を認め、できる範囲の支援を行っていく。



答申書



旧多田良磯ノ脇児童遊園跡地



高倉かつ江議員

財政見通しと稼ぐ力を向上させる取組は

人口減少に耐えられる社会システム再構築を目指す

財政見通しと稼ぐ力を向上させる取組

問 将来の財政運営については。

市長

昨年8月の推計では、令和15年度までの間は財政運営上の問題はない。しかし、その後の人口減少、少子化高齢化が進行すると見込まれ、それに起因する諸問題は、財政運営だけでなく、地域社会の存続そのものに影響がでてくると考えられ、少子化及び人口減少を極力食い止めるとともに、人口減少に耐えられる社会システムへの再構築を目指すことが重要であると考ええる。

問

稼ぐ力を向上させる取組は。

市長

新たな手法を検討しながら、地域全体の価値を引き出し、財源確保と経済の好循環を実現できるような取組んでいく。

問

花畑再生プロジェクト協議会を設置

し、花畑再生の取組を進め稼ぐ力を向上させては。

市長

地域住民や民間事業者が連携し、花畑の再生を通じた地域の稼ぐ力を向上させる取組は、地域の課題を解決する上でも有益な方法であると考えられるので、観光協会など情報共有し持続可能な支援策を検討していきたい。

介護情報の発信と相談体制

問 介護申請に関する情報発信の現状は。

市長

パンフレットを作成し、窓口配布及び市ホームページに掲載している。

問

申請方法や相談場所が分からないという市民の声から、どのような課題を認識しているか。

市長

周知方法に課題があると認識している。

問

独居高齢者など情報への得にくい状況にある市民へのアプローチは。

市長

地域の方や民生委員等からの情報を基に、あんしんセンターや基幹型地域包括支援センターの職員が訪問等によりアプローチし、介護保険の申請に結びつけていく。

問

より分かりやすく情報を届けるためには。

市長

介護保険証を送付する際に、あんしんセンターの案内を同封することや、各地区の行政連絡協議会で説明していきたい。



お花畑





安田美由貴議員

国の重点支援交付金の推奨メニュー分はいくらだったのか

1億3340万9千円

国の重点支援交付金・推奨メニュー

問 使い道が決まるまでの経緯はどうか。

総務部長 昨年11月

の閣議決定後、12月に全庁から7事業の提案を受け、1月に市長と協議し、クーポンと畜産農家支援の2事業を採用。2月臨時会で補正予算を上げした。

問 残り5事業の提案は、どうなったのか。

総務部長 住宅用太

陽光発電等導入促進・高校生等通学助成は、当初予算に計上した。

一般財源と、ふるさと

納税の基金を活用する。

予算化に当たっては、

社会情勢に注意しつつ、

緊急性や投資効果を勘

案し、限られた財源を

効果的に活用できるか

判断しながら取捨選択

している。

問 今後、給食費の軽減に優先して使う考えはないのか。

市長 交付金の性質と

地域の実情に応じて最も効果的な活用を判断したい。

旧千倉公民館跡地

問 プロポーザルを実施したようだが、

この跡地は、北千倉区の避難訓練で使われている。

公共用地として、今後どう活用するのか。

市長 プロポーザルは

参加者がなく中止した。引き続き、売却の方向で検討する。

旧千倉公民館跡地は避難場所に指定して

いないので、より高台の千倉子ども園への避難を

お願いする。

問 プロポーザルでは、どんな提案を想定していたのか。

総務部長 移住・定

住地分譲や賃貸住宅建設等を想定した。

問 移住・定住者向け賃貸住宅建設補助金は、住宅を建てた事業者が補助金を受ける。

公有地も対象だが、

想定する公有地は、どこか。

市長 この補助金とプロポーザルは、関係ないのか。

総務部長 想定する公有地はな

い。直接関係するものではなく、この補助事業については、それに伴って

活用していただければと

いうことで案内をした。

問 北千倉の一番遠いところから旧千倉

公民館跡地まで350

m、子ども園入口まで750m。倍以上の道の

り。千倉子ども園までは遠いとの声がある。

公共用地として確保すべきではないか。

市長

千倉子ども園を目指していただきたい。



旧千倉公民館跡地



市が考える理想のあんしんセンターの在り方は

高齢者の身近な相談窓口として機能すること



林 克治議員

あんしんセンターの運営

問 令和6年度の予算額は。

市長 基幹型地域包括支援センターと

地域包括支援センター4か所の体制で9895万円を計上した。

問 その内訳は。

保健福祉部長 あんしんセンター

富浦・富山1960万円、白浜・千倉3180万円、丸山・和田1960万円、三芳と基幹型地域包括支援センター2715万円、その他実態把握調査費80万円。

問 配置人員数は。

保健福祉部長 基幹型地域包括

支援センターが4人、富浦・富山が3人、三芳

が2人、白浜・千倉が5人、丸山・和田が3人。

問 担当圏域や職員体制を見直したことになる成果は。

市長 相談件数が見直

度の4493件に対し、令和6年度は5844件と約30%増加した。

問 相談件数がさらに増加した場合、現在のままで支障なく事業運営していけるのか。

保健福祉部長 各センターの相談件数の動向を注視し、

基幹型地域包括支援センターと各あんしんセンターが連携し、事業運営に支障が生じることがないよう努めていく。

問 具体的に増員や、事業の効率化は考えているか。

保健福祉部長 あんしんセンター

の運営状況を確認し増員を視野に検討している。

問 利用者の初動をどこに誘導していくのがベストと考えるか。

保健福祉部長 初動をあんしんセ

ンターへ誘導することで、利用者の安心につながると考えている。

問 在宅介護支援センターとあんしんセンターを一本化していく考えはあるか。

市長 在宅介護支援センターは身近な

ところでの相談を受け付け、あんしんセンター

につなぐための窓口としての役割を担っていることから、現時点において一本化をしていく考えはないが、市民の利便性を考慮しながら慎重に考えていく。





小川 伸二議員

高校との教育連携協定の進捗と狙いは

連携の実効性を高め、地域との協働を深める

高校との教育活動連携協定

問 締結から1年。具体的な取組や成果は。

市長 地域と連携した探究学習や通学支援、タブレット貸与などを展開。地域で学び育つ環境を支えていきたい。

問 取組内容が市民に伝わっていないのでは。

教育長 現時点では発信が限定的なので、広報や地域との共有を進める。

問 小中学校と高校の接続も重要と考えるがどうか。

教育長 中学生の2割が安房地域外に進学している現状。小中高の連携で地域に残れる学びの連続性をつくりたい。

問 上位学力層の支援も必要ではないか。

教育長 安房高では特進クラスが導入されている、また地域の塾との連携など、地域の教育力もすべて使ってより高い学びを求める生徒にも応えたい。

問 仮に、市内唯一の高校である安房拓心高校を市立化したら更に連携強化できるのか。

教育長 仮に市立化された場合、南房総市では「ゼロ歳から18歳までの一貫教育」が可能になる。安房地域全体や他地域の子どもにとっても、地域に根差した学びの場としての可能性が広がる。

問 富山学園のような小中一貫校の教育効果についての受け止めは。

教育長 児童は年上の生徒を身近な成長モデルとして捉えられ、教員も長いスパンで児童の成長を見通した指導が可能になる。学力のみならず、我慢強さなどの非認知能力の育成にも寄与していると考えている。

問 利子補給制度について、実効性が薄れているのでは。交付要綱にも点検規定がある。対応を。

商工観光部長 現状を見て、費用対効果や、固定資産税収との関係も踏まえ、庁内横断で設計すべき。補助金制度と役割を分けて活用する視点も重要と考えるがどうか。

問 費用対効果や、固定資産税収との関係も踏まえ、庁内横断で設計すべき。補助金制度と役割を分けて活用する視点も重要と考えるがどうか。

商工観光部長 庁内で共通認識を持ち、制度の効果を高めていきたい。

地域と高校の連携



一般質問

総務部長 海が近い場所や市内の学校施設及び教育環

問 移住相談を受ける際、南房総市中で地域を限定されることがあるか。また、移住相談の件数は年々増加傾向にあると考えてよいか。

のうち、移住を確認できた方は、令和5年度が49人、令和6年度が54人。

総務部長 移住相談があつた方

問 移住・定住関連の予算が9152万5千円とのことだが、昨年、一昨年でこの制度を利用し、移住した人数は

移住・定住



吉田 年和議員

移住・定住促進施策の予算は

移住・定住関連の予算が9152万5千円

境に共感したという理由から、地域を限定した相談を受けることがある。移住相談の件数は、窓口での相談や、東京にあるふるさと回帰支援センターでの相談件数等を合わせると年々増加傾向になっている。

問 移住・定住情報サイト「七色の自然に暮らす」の閲覧数は、伸びているか。

総務部長

開設した令和4年度が約5万回、令和5年度は約9万回、令和6年度は20万回を超え、年々閲覧数は伸びている。



千倉保健センター

予約システム

問

公共施設予約システム、図書館の蔵書予約システム、それぞれの導入コスト、ランニングコスト、利用状況はどうか。

市長

公共施設予約システム導入コストは、公共施設予約システムの整備業務委託とキーボックスの設置工事等で4244万62円。ランニングコストは、予約システムとキーボックスの保守、管理委託料が150万8111円。令和6年度の実績は1万2891件で、予約システムの利用全体

件数1万7813件に対し約72%を占めており、年々増加している。

教育長

図書館システム更新時の経費は1931万2700円。ランニングコストは、

令和6年度の保守管理委託料が428万9208円。オンライン予約の実績は4227件で、予約全体件数6047件に対し約70%を占めており、年々増加している。



南房総市図書館

一般質問

総務

千倉総合運動公園多目的広場が人工芝に



千倉総合運動公園多目的広場

6月16日、総務委員会が開かれ、付託された議案を審査した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎契約の締結（千倉総合運動公園改修工事）

問 人工芝に張り替える理由は。

千倉総合運動公園所長 2日に1回実施しているサッカーコート芝刈り作

業が無くなり、作業量が減るメリットがあるため。

問 改修するにあたって、利用者の声は聞いたのか。

千倉総合運動公園所長 サッカー協会やグラウンドゴルフ利用の人たちとも協議している。

問 工期は3月13日と完っているが、期間内に完成できるのか。

千倉総合運動公園所長 人工芝のサッカーコートは9月から来年2月か3月までの6カ月間を予定。夜間照明は、2、3カ月で完成予定。

問 千倉総合運動公園の利用状況は。

千倉総合運動公園所長 令和6年度実績で、257回、9832人の利用があった。

◎財産の取得（小型電気バス1台）

問 入札価格が税込みで表記されている理由は。

管財契約課長 事務が煩雑になるため「総額入札」とした。課税対象と非課税対象のものを見積もり、総額を入札書に記載するよう、公告時に依頼している。

問 充電設備は高価ではあるが、一カ所で十分なのか。

企画財政課長 電気バスはフル充電で210km程度走るため、充電設備は一カ所で足りる。

問 車両、バッテリーの耐用年数は。

企画財政課長 バッテリーは走行距離や使用頻度によって変わるが、車両はディーゼルエンジン車と同程度と考えている。

問 バスの利用人数は。

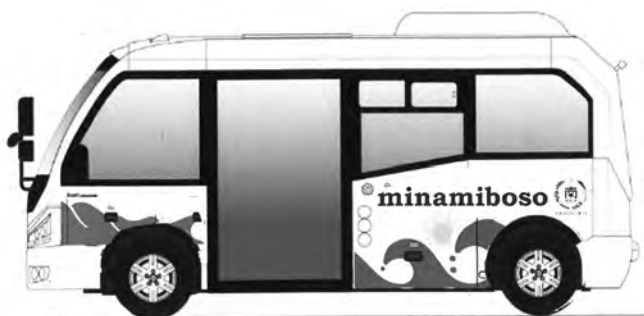
企画財政課長 令和6年度実績は、一般利用1800人、スクールバス利用3600人、合計5400人。

◎財産の取得（小型スクールバス3台）

問 近隣の業者が応札しなかった理由は。

管財契約課長 一般競争入札として公告し、地元業者も入札が可能であったが、地元業者からの入札はなかった。

原案どおり可決



小型電気バス（イメージ）

産 業

来年4月から安房の水道事業を統合
3月末に三芳水道企業団を解散

6月17日、産業委員会が開かれ、付託された議案を審査した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎三芳水道企業団の解散に関する協議

問 解散になると事務所は。

水道局長 それぞれの事務所を分散した形で使いながら、事業を運営していく。

問 解散後の貯水池の管理は、今までやってきた職員がそのままやるのか。

水道局長 職員は、経験のある方をそのまま派遣なり身分移管なりし、その者をそのまま配置し、現在の仕事を引き継ぎやることで、維持管理も現在と同様にできると考えている。

問 漏水とか、水道管が劣化した場合は、今までと同じ業者がやれるか。

水道局長 南房総市で依頼している管工事組合の業者は、統合後も引き続き同じ業務をやっていく。

三芳水道企業団管理の増間ダム



問 解散した後の水道料金は今までと変更はあるか。

水道局長 統合時には現在の料金で進むが、現在の計画では、4つの水道事業体の料金を5年かけて統一すると予定をしている。1度の料金

改定を挟んで5年後に統一という計画料金の上げ幅等は、統合後に協議をして決めることになっているので、現在のところは決まっていない。



南房総広域水道企業団の事業範囲

◎三芳水道企業団規約
の変更

◎南房総広域水道企業
団の解散に関する協
議

◎南房総広域水道企業
団の解散に伴う財産
処分に関する協議

◎南房総広域水道企業
団の解散に伴う事務
継承・決算審査・認
定方法に関する協議

原案とおり可決

福祉

旧嶺南中和田校舎プール エビ陸上養殖の実証テストのため 社会福祉法人太陽会に貸付

議案審査

6月17日、福祉委員
会が開かれ、付託され
た議案を審議した。

主な質疑・答弁は次
のとおり。

◎財産の無償貸付の変
更(旧嶺南中和田校舎)

就労継続支援B型事
業所の新たな作業項目
の一つとして、エビ陸

上養殖の実証テストを
行うため、プール等を
追加で貸付。

整備費はいくらで、
どう工面するのか。

社会福祉課長 約120

0万円。市の負担はなく、
社会福祉法人太陽会が
実施主体で県補助金を
活用予定。

問 県補助金は連携体
が条件だが、どの業

者が入るのか。

社会福祉課長 (株)シー

サイドコンサルティン
グ。

問 エビは地元で流通
させるのか。

社会福祉課長 これから

実証テストを行うため
令和8年度に効果検証
を行い、販路も含めて
検証する。

問 障がい者の工賃は

いくらか。

社会福祉課長 月約2万

円。

問 職員数と障がい者
の利用人数はどうか。

社会福祉課長 職員は2

人。利用人数は5人程
度。

原案とおり可決



旧嶺南中学校 和田校舎プール

こんなまちづくりに期待します



「自主防災組織の課題と方向」



は が ゆたか
芳賀 裕さん

令和元年の台風被害からもうすぐ6年です。

その後も各地で大災害は多発しています。特に、昨年の能登地震は元旦に発生した事もあり衝撃的でした。

半島という環境はこの地域とも共通しており、そこから学ぶ事は多々あります。特に「生活用水」について述べたいと思います。複数箇所です水配管が破断、更にその下の下水配管の破断で生活用水が使用できず自宅に戻れない状況が長期間強いられたのです。本市は合併浄化槽方式ですので生活水の確保が一番の課題と考えます。その量は最低でも1日200リットルは必要です。

大井地区は孤立危険の地域であり、道路寸断、停電と断水、通信遮断が予想されます。これは令和元年の延長です。

異なるのは広範囲で発生した場合の支援遅れです。行政自体も被災、当初を自助・共助で乗り切るには地域で生活水の確保が前提となります。そのためにも防災技術開発で日頃から他の防災組織・個人との連携がその鍵となっています。

「子育てしやすい街づくりに期待」



み こ が み ひろ き
御子神 弘樹さん

私は旧丸山町に生まれ、小中高と地元で過ごし、タキイ農業専門学校で農業のイロハを学び、野菜の卸会社で流通を勉強してきました。

今は父の元で野菜生産をしながら父とはまた違った農業をめざし、新しい品目のチャレンジも続けています。

私もこの地域が大好きだから妻と子どもとこの地に住むことを決意したのですが、いざ自分が子育てを始めると都会との差を感じることがあります。子育てしやすいまち作り、子どものおむつ券ミルク券、市民プール、育児休暇時の保育園利用、レジャースポットの充実など。

箇条書きになりましたが、子育て世代に響く言葉です。公園を造っていただいたのはとても感謝しています。ただ市民プールができることを非常に楽しみにしていたのですが現在計画が未定のように是非通年型のプールを南房総市に造っていただきたいと思っています。

これからも少子化対策に向けて子育てしやすいまちづくりに期待します。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合は、本文は400字以内、顔写真が必要です。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木28番地

議会広報編集特別委員会 TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595



表紙の写真を募集します



市議会では年4回（5月・8月・11月・2月）議会だよりを発行しています。開かれた議会を目指し、より市民に親しまれるため、表紙写真を募集しています。

募集する写真

市内で撮影された四季の風景、イベントなど

応募資格

市内在住・通勤・通学の人

応募方法

住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時を記入のうえ、議会事務局へ電子メール、もしくは郵送・持参してください。
（データで送る際はサイズ2MB以上3.5MB未満でお願いします）



応募上の注意

- ・市内で撮影された、カラー写真に限ります。
- ・応募写真に個人を特定できるような人物（第三者）が写っているとき、または撮影した対象物が個人の所有物である場合は応募者の責任で人物（被写体）、または所有者の承諾を得てください。
- ・採用された場合、表紙に氏名を掲載させていただきます。
- ・ご応募いただいた写真などは原則返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

選考方法

市議会広報編集特別委員会が選考します。

お問い合わせ

南房総市議会事務局
住 所：〒299-2492
南房総市富浦町青木28
電 話：0470-33-1111
メール：gikai@city.minamiboso.lg.jp

南房総市議会 YouTube チャンネルでライブ・録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ

市議会

市議会インターネット中継（二次元コード）



からご覧ください。
（配信期間は約2カ月です。）

9月定例会は
8月25日(月)

午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!

市役所2階で住所・氏名
を書くだけです。



第2回定例会では、外房地区自己搬入施設建設事業、道路維持事業、千倉地区社会体育施設等整備事業と予算額の大きい補正予算が可決されています。定額減税補足給付金の手続きも開始されます。物価高対策として、間もなくがんばる地域応援クーポン券が発行されますので有効活用をお願いいたします。

市民の皆様へ市政に関心を持っていただくよう、市政の動きを分かりやすく伝える紙面を作成することを心がけています。まだ至らない点もあるかと思いますが、ご意見賜れば幸いです。まだ暑い日が続くので熱中症対策をお願いします。